

経済学研究科 修士課程 学位論文の評価基準

学位論文の審査にあたっては、修士論文及び口頭試問において、下記項目に基づいて評価する。

審査の項目		DPとの紐づけ
課題発見	テーマ設定	DP1; DP2; DP4
	社会・ 学術的意義	DP1; DP2; DP3; DP4
課題解決	研究方法	DP1; DP2; DP4
	論理性	DP1; DP2; DP4
表現・形式	文章構成・表現	DP1; DP2; DP3; DP4
	文献・ 資料の扱い	DP1; DP2; DP3; DP4

経済学研究科 学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）

和歌山大学の目的及び使命並びに経済学研究科の目的に基づき、本研究科が提供する専門教育を通して、次の目標に到達していると認められる者に修士(経済学)の学位を授与する。

DP1	<p>1. 高度な専門性と研究力</p> <ul style="list-style-type: none"> 異なる専門分野にも能動的に接することで見識を広め、多様な視点から課題を捉えることができる。 専門分野の理論・見識と学問的方法により、課題を分析し解決することができる。
DP2	<p>2. 協働性と倫理性</p> <ul style="list-style-type: none"> 多様な主体と協力して主体的かつ実践的に課題解決を図ることで新たな社会を切り開いていくことができる。 専門知識を持つものとしての倫理観に基づいて判断し行動できる。
DP3	<p>3. 地域への関心とグローバル視点</p> <ul style="list-style-type: none"> 急速に変化する国内外の社会や地域の課題に対応することができる。
DP4	<p>4. 研究科が掲げる到達目標</p> <ul style="list-style-type: none"> 創造的な解決に至った成果を正確かつ論理的に記述し、その意義を他者に対して平易に表現することができる。